

学術情報基盤オープンフォーラム2025 表彰式
GakuNin RDM User of the year 2024

ご挨拶

東北大学 総長特別補佐(情報基盤担当)
サイバーサイエンスセンター 教授

中村隆喜



TOHOKU
UNIVERSITY



- 学内利用者数の顕著な伸び
- 機関ストレージの移行に関する実証実験への貢献と成功
- 東北地方のコンソーシアムの立ち上げ
- JAIRO Cloud連携機能の先行利用の採択
- データエコシステム構築事業のユースケースの実行
- NII RDCに対する黎明期からの長期間にわたる貢献



東北大学研究データレイク「IZUMI」



名称に込めた思い：

- 豊富に蓄積された研究データから新しい知見や潮流を生み出す 知識の泉 となる
- 仙台市の 泉ヶ岳 にちなみ、仙台市民や本学構成員に広く親しまれる



実証実験期間中に東北大学・NII共同主催で実施した
「研究データ管理シンポジウム」
(2023.10.30)



実証実験完遂後に東北大学で実施した振り返り議論
終了後の集合写真
(2024.3.28)



東北大学・NII共同主催で実施した「研究データ管理のための東北コンソーシアム設立準備シンポジウム」
(2024.10.3)



2025年度TOPIC講演会での元木准教授の講演
「研究データ管理のための東北コンソーシアムについて」
(2025.5.8)



GakuNin RDM